

検査機器変更 記載例
(特定指定工場を想定)

指定番号	関東特指第3-〇〇〇〇号
指定年月日	和暦〇年〇月〇日

3部作成

指定自動車整備事業の変更（届出・申請）書

関東運輸局長 殿

○をする

記載は指定書通り

年 月 日

道路運送車両法等の規定により別紙書面を添え（届出・申請）します。

(注)届出にあつては「届出」、申請にあつては「申請」の文字に○を記載すること。

(注)該当しない項目は記載を省略することができる。(全ての項目に共通)

(注)必要に応じて、記載枠を追加・拡大または削除・縮小することができる。(全ての項目に共通)

空欄

(ふりがな)	○をする	かぶしきかいしゃてんけんくん だいひょうとりしまりやく せいび ちゃん
届出者 申請者の氏名又は名称		株式会社てんけんくん 代表取締役 せいび ちゃん
届出者 申請者の住所		千葉県千葉市美浜区新港156番地
電話番号	FAX番号	TEL 043-241-7256 FAX 043-241-5345
(ふりがな)		かぶしきかいしゃてんけんくん だいにこうじょう
事業場の名称		株式会社てんけんくん 第二工場
事業場の所在地		千葉県千葉市美浜区新港171番地1
電話番号	FAX番号	TEL 043-241-7247 FAX 043-241-7283
指定番号		関東(特)指第3-〇〇〇〇号 又は 東(特)指第3-〇〇〇〇号

記載は指定申請書通り

届出・申請の変更内容	変更年月日	和暦 〇 年 〇 月 〇 日
完成検査場の位置又は面積	対象とする自動車の種類	【変更申請】
自動車検査用機械器具設備	業務の範囲の限定	【変更申請】
○ 自動車検査用機械器具設備(共用設備)		

(注)□枠内の該当するものに○を記載すること。

1-① 対象とする自動車の種類の変更

指定書通りに該当するものに「○」を記載してください

対象自動車の種類 の別		普通自動車(大型)	○	小型四輪自動車
		普通自動車(中型)	○	小型三輪自動車
	○	普通自動車(小型)	○	小型二輪自動車
	○	普通自動車(乗用)	○	軽自動車
		大型特殊自動車		

(注)□枠内の該当するものに、追加をするものは◎を、廃止をするものは×を、変更がないものは○を記載すること。

1-② 業務の範囲の限定(指定)の変更

指定書通りに該当するものに「○」を記載してください

業務の範囲の限定 の別		軽油を燃料とする自動車を除く
		ガソリン又は液化石油ガスを燃料とする自動車を除く
		カタピラ付大型特殊自動車に限る
		その他()

(注)□枠内の該当するものに、限定の申請をするものは◎を、限定の解除をするものは×を、変更がないものは○を記載すること。

2 工員の構成

工員等の作業の別	合計 (工員数)	整備士数（特殊整備士を除く）			整備士以外の 工員及び特殊 整備士数
		一 級	二 級	三 級	
自動車工（検査）	2 人	1 人	1 人	0 人	0 人
自動車工（整備）	3 人	0 人	2 人	1 人	0 人
その他(板金工等)	0 人				

(注) その他（板金工等）は、電子制御装置整備に従事する板金工及び電装工等を記載する。

3 屋内作業場の面積の変更

現在の状況を記載してください(該当者がいなければ「0」と記載)

屋内現車作業場	m ²	その他の作業場	m ²
電子制御装置 点検整備作業場	m ²	車両置場	m ²
		完成検査場	m ²

(注) 対象とする自動車の種類を拡大する場合にも記載すること。

4 自動車検査用機械器具設備の変更

検査機器の名称	数	型 式	能 力	備付年月日
ホイール・アライメント・テスト				年 月 日
サイドスリップ・テスト			軸重 kg	年 月 日
ブレーキ・テスト			軸重 kg	年 月 日
前照灯試験機			走行用 ～ cd	年 月 日
			すれ違い用 ～ cd	
音量計			～ dB	年 月 日
騒音計			～ dB	年 月 日
速度計試験機			軸重 kg	年 月 日
一酸化炭素測定器			～ %	年 月 日
炭化水素測定器			～ ppm	年 月 日
黒煙測定器			～ %	年 月 日
オパシメータ			～ m ⁻¹	年 月 日
検査用スキャンツール			ドライバ:	年 月 日
			ファームウェア:	

(注) 検査機器の名称欄は、□枠内の該当するものに○を記載すること。

5-① 検査施設の共同使用

共用設備事業場	事業場の名称	株式会社てんけんくん
	所在地	千葉県千葉市美浜区新港 1 5 6 番地
	管理責任者の氏名	〇〇〇〇
当該共用設備までの自動車による所要時間		5 分

5-② 共用設備事業場の最近 3 ヶ月間における月平均の車種別整備実績

[年 月 日 ～ 年 月 日]

車種別	車検整備	定期点検整備	その他の整備	車種別	車検整備	定期点検整備	その他の整備
普通(大型)	台	台	台	小型四輪	台	台	台
普通(中型)	台	台	台	小型三輪	台	台	台
普通(小型)	台	台	台	小型二輪	台	台	台
普通(乗用)	台	台	台	軽	台	台	台
大型特殊	台	台	台	計	台	台	台

5-③ 共用設備事業場の自動車検査用機械器具設備

検査機器の名称		数	型 式	能 力	備付年月日
変更のあった検査機器の型式や能力等を添付する成績書(証明書)の内容通りに記載してください					
☐	サイドスリップ・テスト	1	ABSTE-180	軸重 3,600kg	和暦 ○年 ○月 ○日
	ブレーキ・テスト	1	ABSTE-180	軸重 3,600kg	和暦 ○年 ○月 ○日
	前照灯試験機	1	HT-509	走行用 0~120,000cd すれ違い用 0~120,000cd	和暦 ○年 ○月 ○日
☐	音量計	1	SV-6230	30~130dB	和暦 ○年 ○月 ○日
追加した検査用スキャンツールの「型式」と「ドライバ」及び「ファームウェア」のバージョンを記載してください 検査用スキャンツールの情報は(一社)日本自動車機械工具協会のホームページに掲載されています 「ドライバ」及び「ファームウェア」のバージョンが(一社)日本自動車機械工具協会のホームページに掲載されているものと異なる場合は認定の対象外になりますのでご注意ください					
☐	オハシメータ		M-200	0 ~ 9.998 m	和暦 ○年 ○月 ○日
	検査用スキャンツール	1	MST-nano	ドライバ: 1.06 ファームウェア: 1.82.5	和暦 ○年 ○月 ○日

(注) 検査機器の名称欄は、□枠内の該当するものに○を記載すること。

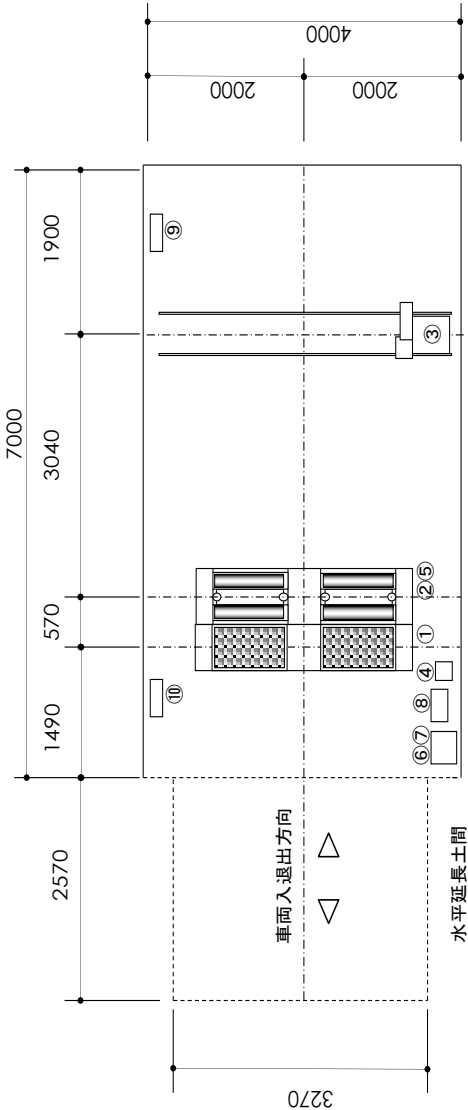
備考	共用先事業場の自動車検査用機械器具設備の変更と追加 ・サイドスリップ・テスト (旧型式: WG-150B-2) ・ブレーキ・テスト (旧型式: BST-150) ・前照灯試験機 (旧型式: HT-522) 、 ・速度試験機 (旧型式: BST-150) 、 ・一酸化炭素測定器及び炭化水素測定器 (旧型式: UREX-5000) ・音量計 (旧型式: NA-26) 老朽化のため入替え ・検査用スキャンツール (MST-nano) の追加
----	--

【添付書類】

- ① 自動車検査用機械器具基準適合性試験成績書(写し)※
又は
自動車検査用機械器具校正結果証明書(写し)※
(※検査用スキャンツールの追加の場合は証明書等は不要です)
- ② 共用設備事業場の完成検査場平面図(縮尺: 1/50)

完成検査場平面図 株式会社てんけんくん

縮尺：1/50
単位：mm



完成検査場面積：28.0㎡				
記号	機器名	型式	製作会社	能力
①	サイドスリッパ・テスト	ABSTE-180	株式会社	軸重 3,600 kg
②	ブレーキ・テスト	ABSTE-180	株式会社	軸重 3,600 kg
③	前照灯試験機	HT-509	株式会社	走行 用0~120,000cd すれ違い用0~120,000cd
④	音響計	SV-6230	株式会社	30 ~ 130 dB
⑤	速度計試験機	ABSTE-180	株式会社	軸重 3,600 kg
⑥	一酸化炭素測定器	MX-002	株式会社	0~ 10 %
⑦	炭化水素測定器	MX-002	株式会社	0~ 10,000 ppm
⑧	オキシメータ	GSM-200	株式会社	0~ 9,998 m ³
⑨	検査用スキャンツール	MST-nano	株式会社	ドライバ：1.06 ファームウェア：1.82.5
⑩	フリー・ローラ	BFR-60	株式会社	軸荷重 600 kg

現状の完成検査場に合わせた
平面図を作成し添付してください
(機器の設置箇所や「機器名」
「型式」「能力」等)